



風水害に備えましょう

固防災危機管理課☎43-2147



近年、全国各地で大雨による被害が相次いで発生しています。
日頃から風水害に備え、大雨や台風の際に適切に行動できるよう心掛けましょう。

大雨や台風が近づく前に、洪水ハザードマップや土砂災害ハザードマップを確認！

○自宅や職場が「洪水浸水想定区域」や「土砂災害警戒区域」内に位置しているか

→災害の危険がある場合は、安全な場所への避難を前もって検討しておきましょう。

○災害の種類に応じた避難先の確認

→災害の種類によって安全な地域が異なります。例えば、〇〇小学校は土砂災害のときは避難可能ですが、洪水のときは避難不可、というような場合があります。あらかじめ確認しておきましょう。

○在宅避難・分散避難の検討

→ハザードマップを確認し、自宅や職場が安全な場所にある人は、必ずしも避難する必要はありません。頑丈な建物の高い階に住んでいて、浸水があっても安全が確保できる場合は、水や食料などの準備をしたうえで、「在宅避難」をしましょう。安全な場所に住んでいる親戚、友人などの家や、ホテルなどの宿泊施設への「分散避難」もコロナ禍では有効な避難方法です。



ハザードマップはこちら



避難情報の種類を確認！

警戒レベル	避難情報	とるべき行動
5	緊急安全確保	すでに危険な状況です。 警戒レベル5 緊急安全確保の発令を待ってはいけません！
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難！ ~~~~~		
4	<b>避難指示</b>	危険な場所から全員避難しましょう
3	<b>高齢者等避難</b>	避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は危険な場所から避難しましょう
2	<b>大雨・洪水・高潮注意報</b>	避難場所や避難経路を確認しましょう
1	<b>早期注意情報</b>	最新の気象情報に注意しましょう

## 災害時要援護者支援事業

☎申間福祉政策課☎43-9258



市では、地震や豪雨が発生した時、自力では避難できない重度の障がい者や介護が必要な人（災害時要援護者）が、地域の支援を受けて避難できる仕組みづくりを進めています。支援を希望する人は、あらかじめ市で作成する名簿への登録が必要です。災害時の迅速な避難を支援し、安全を確保する体制を整えるには、地域の皆様のご協力が不可欠です。災害時要援護者の支援にご協力をお願いします。

## 風水害に関する情報は、ほっとスルメールで入手！

市では、災害情報のほか、ライフライン（電気・ガス・水道）情報など、生活に役立つさまざまな情報をメール配信しています。ぜひ登録しましょう！

☞ <https://anshin.city.hachinohe.aomori.jp/anshinPub/>



登録用QRコード

スマートフォンアプリ「ほっとスルメールアプリ」でも配信中！